KNEADER

キッチンニーダー

Kitchen Kneader

品番：KK81

取扱説明書

一般家庭用
（業務用として使用しないでください）

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書は必要なとき、すぐに取り出せるように大切に保管してください。
この取扱説明書をよく読んで理解してから、キッチンニーダーを使用してください。
本製品は日本国内専用です。海外ではご使用いただけません。

目次

安全上のご注意
—必ずお守りください—

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

●誤った使い方をしたときに生じる内容を次のように区分していきます。

区分	内容
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が予想される内容

本書で使用しているマークについて

●本書で使用しているマーク(絵表示)と意味は、次の通りです。

絵表示	意味	絵表示	意味	絵表示	意味
	絶対に行わないでください。		火気近くでの使用は、絶対に避けてください。		電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。
	手を触れないでください。		水が飛び散る場所での使用は、絶対に避けてください。		電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。
	修理技術者以外の人は、修理しないでください。また改造は行わないでください。		必ず指示にしたがって、行ってください。		

本製品の使用にあたっては、警告・注意に書かれている事を守り、事故が発生しないよう心がけてください。また、本製品の使用者・管理者は、本製品の内容を理解していない方に操作させないでください。

⚠ 警　告	
電源プラグのほこりを取り除く ほこりが付着した状態で使用すると、感電や火災の原因になります。	**電源コードを傷つけたり、加工したりしない** 傷ついた状態や加工した状態で使用すると、感電や火災の原因になります。
電源コードは無理に曲げたり、引っぱったりしない 電源コードが傷ついて、感電や火災の原因になります。	**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。
電源コードにものを載せたり、踏んだりしない また、人の行き来が頻繁な場所に、電源コードを配線しないでください。電源コードが傷ついて、感電や火災の原因になります。	

警　告

本体は絶対に水洗いしない

本体内部に水が侵入して、感電や故障の原因になります。

使用時以外(部品の取り付け・取り外し・お手入れする時を含む)は電源プラグをコンセントから抜く

けがをする恐れがあります。製品本体をお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、作業を行ってください。

回転中は羽根に触れない

けがをする恐れがあります。特に幼児・年少者の手が届くところでの使用はひかえてください。また、ポットの中に手を入れる場合は、羽根の回転を止めてから行ってください。

分解や改造をしない

分解や改造をすると、異常動作や発火の原因になります。また本製品の内部には、感電する恐れのある高電圧部分や、その他の危険な部分があり、人身事故に至る恐れがあります。この取扱説明書に記載した以外の内部点検・調整・修理は、当社サポートデスクにご相談ください。

電源は交流100V専用コンセントを使用する

感電や故障の原因になります。

タコ足配線しない

許容電流オーバーで、感電や故障の原因になります。

注　意

不安定な場所や、粉・油で汚れた机の上では、使用しない

本製品の落下・横転により、けがをする恐れがあります。必ず水平かつ安定した状態で使用してください。また、本製品の脚の裏側も使用前にふくことをおすすめします。

60℃以上の材料を入れるときは、ポットカバーを必ず使用する

吹きこぼれによるやけどの原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

壁や家具に密着させて使用すると、モーターの冷却が不十分となり、過熱・故障の原因になります。また、壁や家具にも変形・変色の恐れがありますので、本製品は壁面より5cm以上離して使用してください。

火気または水とびの近くでは使用しない

火災や、本体内部に水が浸入して感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

材料は決められた量以上使用しない

モーターへの負担が大きくなり、故障の原因になります。

ポットカバー上部にものを載せない

運転時の振動で落下し、破損やけがの原因になります。

操作パネルに水をかけない

電気回路が故障する恐れがあります。ぬれた場合は、乾いた布などですみやかにふき取ってください。

使用上のお願い

◆次のような場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いてから、当社サポートデスクにご相談ください。

- ブレーカーがたびたび「切」になる場合
- タイマーを回しても作動しない場合
- 電源コードやプラグが破損したり、すり切れたりした場合
- 落下などで変形した場合
- 本体(フレーム)内に液体が入った場合
- 長時間風雨にさらされた場合
- 煙が出たり、異臭がしたり、取扱説明書にしたがって操作しても正常に動作しない場合
- 手や異物が羽根に巻き込まれるなどして、危険が生じた場合

◆製品に添付されている警告ラベルには、安全のための重要な注意事項が記載されていますので、以下のことを守ってお使いください。

- 本製品に貼られているラベルは、常に読める状態で使用してください。また、他の機材で隠したりしないでください。
- 取り外したり、改変しないでください。
- 汚れたり、破損した場合は、新しいラベルに張り替えることをおすすめします。ラベルのお求めについては、当社サポートデスクにご相談ください。

各部のなまえとはたらき

主要部分のなまえ

●羽根

●電源プラグ
（交流100V・7A以上のコンセントを使用してください）

●電源コード

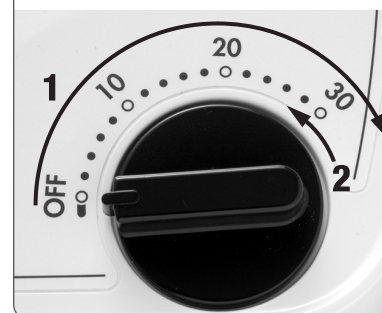
●タイマー

●ポット

●本体

●ドーム型ポットカバー
（中心部の小さいフタは開閉できます）

付属品
■取扱説明書（本書）
■保証書

◎ **タイマー**
時間を設定するときは､「30」以上回してから戻してセットしてください。

ご使用の前に

キッチンニーダーの特徴

①力強い「こね」「混ぜ」を実現した羽根

特許取得の大ぶりな「こね羽根」が生地の空気を押し出しながら、力強く均一にこね上げます。

②ドーム型ポットカバー

小さいフタは独立して開閉でき、途中で材料を入れるときやポット内の温度調節に便利です。

③簡単操作

タイマーを回すだけで羽根が回転します。

④簡単お手入れ

ポットや羽根は、ダブルエンボス加工をしてあるので生地が付きにくく丸ごと洗えます。

⑤１回に作ることのできる生地の分量

・パン生地／うどん生地(加水率50％)：小麦粉 250～800ｇ　　・もち米：500g～1kg

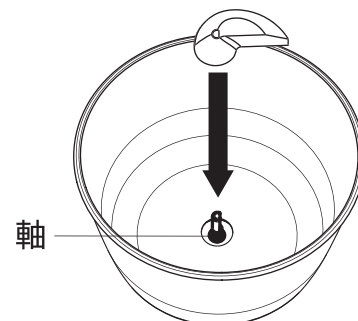
上記以外の分量でご使用になると、うまくこねられなかったり、故障の原因となることがありますので、必ずお守りください。

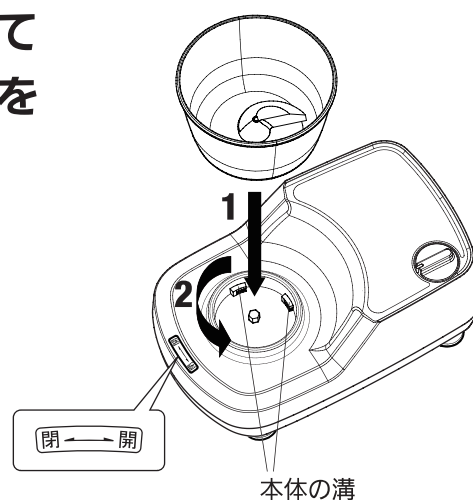
⑥こねる機能で楽しめるいろんなレシピ

※写真はイメージです。

キッチンニーダーの準備

1 ポットに羽根を取り付けます。

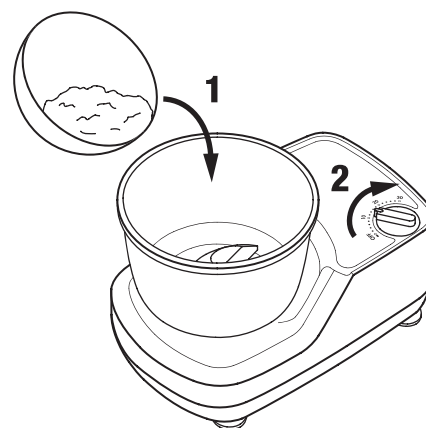
ポットの中心にある軸に、羽根の中心の穴を合わせて
差し込んでください。上下の向きにご注意ください。

2 電源プラグがコンセントから外れていることを確認してから、ポットを本体に取り付けます。

ポット下部を本体の底にある溝にうまく合わせ
ながら、「閉」の方向（本体貼付ラベル参照）
に完全に止まるまで回してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

タイマーが「OFF」の位置にあることを確認してください。

キッチンニーダーの標準的な使い方

1 材料をポットに入れてから、タイマーを回す。

ポットの周りに材料がついたときは、
へら等で中央に寄せてください。

2　止める場合は、タイマーを「OFF」にしてください。

タイマーが「OFF」の位置にあることを確認してください。

3　使用後は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

注意 Point!

本製品の脚や机の上が粉などで汚れている場合、ニーディング開始後しばらくすると、振動で本製品が動き出すことがあります。落下などにつながり大変危険ですので、必ず汚れなどをふき取ってからご使用ください。

キッチンニーダー使用上のヒント

①こね終了後

こねたあとは、すぐにポットを水またはぬるま湯につけてください。小麦粉やおもちが固まって、まれに羽根がとれなくなることがあります。もし取れなくなった場合は、ぬるま湯にしばらくつけて、固まった生地がやわらかくなってから羽根を外してください。

②パン生地ポット内発酵

最大量　小麦粉800gでこねたパン生地は、ポット内で発酵した場合、条件によってはポットからあふれる場合があります。

③炊飯器で炊いたもち米

炊飯器で炊いたもち米は、お使いにならないでください。もち米に含まれる水分量が、蒸し器で蒸したもち米に対して非常に多く、故障や破損の原因になります。

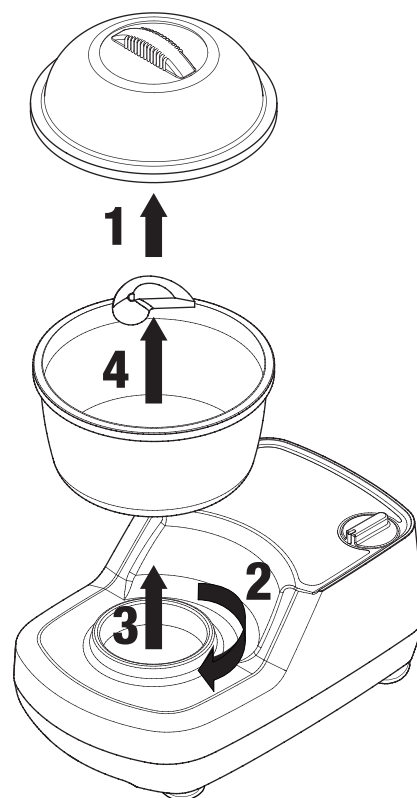
お手入れ

●お手入れは、使用ごとにこまめに行ってください

注意

・必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
・ベンジン、シンナー、磨き粉、たわし、ナイロンたわしなどは、表面を傷つけますので、使わないでください。特に羽根を傷つけると、ニーディングがうまく行えず、生地のでき上がりに支障をきたしますので、気をつけてください。
・生地の洗いカスは、直接流しに捨てないでください。粉の固まったものは、水に溶けにくいので、パイプなどの詰まる原因になります。
・作業後は、必ずポットの軸から羽根を取り外してください。放置すると生地が固まり羽根が取りにくくなることがあります。

取り外し

ポットカバー、ポット、羽根の順に外す。

本体

本体表面の汚れを、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、柔らかい布を水でぬらしてから、固くしぼってふき取り、最後に必ずからぶきしてください。

ポット、ポットカバー、羽根

水またはぬるま湯を入れ、洗ってください。

汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をスポンジや布に含ませて軽くこすってから、水で洗い流してください。

ポットについての注意

- 水を入れたまま長時間放置しないでください。腐食したり羽根取付軸が回らなくなることがあります。
- 落ちにくい汚れのときは、食器用中性洗剤を水でうすめて霧吹きなどを使って吹きかけ、15〜20分程おき、水でよく洗い流してください。

羽根についての注意

- 羽根がはずれない時は、ぬるま湯を少し入れてしばらく置き、羽根についた生地をやわらかくしてからはずしてください。
- 羽根の穴につまった生地は、やわらかい歯ブラシなどを使って取り除いてください。

●保管するときは

- 汚れや水分をふきとってください。
- ポット、ポットカバー、羽根を充分に乾燥させてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前にお確かめください。

症状	お調べいただくこと
タイマーを回しても動かない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →　電源プラグをコンセントに差し込みます。
タイマーがOFFにならない	タイマーを「30」以上回してからセットしていますか？ →　タイマーを「30」以上回してからセットしてください。
本体をさわると熱い	使用直後ではありませんか？ →　使用中および使用直後は本体が熱くなります。ただし煙が出たり、異臭がしたりする場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いてから、当社サポートデスクにご相談ください。
動作中に「キー」という音がする	羽根が回転していますか？ →　羽根が回転しているときに、「キー」という音がすることがありますが、異常ではありません。

上記表にしたがって対応しても改善されない場合は、当社サポートデスクにご相談ください。

お問い合わせの際、品番、製造番号、保証書番号および操作部の表示内容についてお尋ねすることがありますので、事前に確認をお願いします。

品番→操作部または本書の表紙に記載されています。

製造番号→本体下面のラベルに記載されています。

保証書番号→製品に同梱の保証書に記載されています。

操作部表示→表示内容がある場合。

アフターサービス について

修理・お取り扱い・部品ご購入などについてのご相談は、当社サポートデスクまでお問い合わせください。

●保証期間について

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

・**保証期間中の修理**
　保証書の記載内容により、当社サポートデスクで対応致します。

・**保証期間後の修理**
　修理すれば使用できる製品は、お客様のご要望により、有償にて修理致します。

●補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

・**性能部品**：その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●消耗品について

以下の部品は消耗品です。交換が必要になりましたら、当社サポートデスクにご相談ください。

・**ポット**：表面が磨耗して生地がポットの表面に付着しやすくなった場合。
・**羽根**：表面が磨耗して生地が羽根の表面に付着しやすくなった場合。

〈当社サポートデスク〉

・電話番号：**0120−481−484**（フリーダイヤル）
　※受付時間：9：00〜17：00　月〜金曜日（土・日、祝日、弊社休業日を除く）
・ホームページ：**http://kneader.jp**

●製造番号について

製造番号を本製品の識別番号として使用しています。
本体下面のラベルに**製造番号**が記載されていますので、必要なときすぐに確認できるように、**下の枠内に番号**と**お買い上げいただいた日付**を**記入しておいてください。**

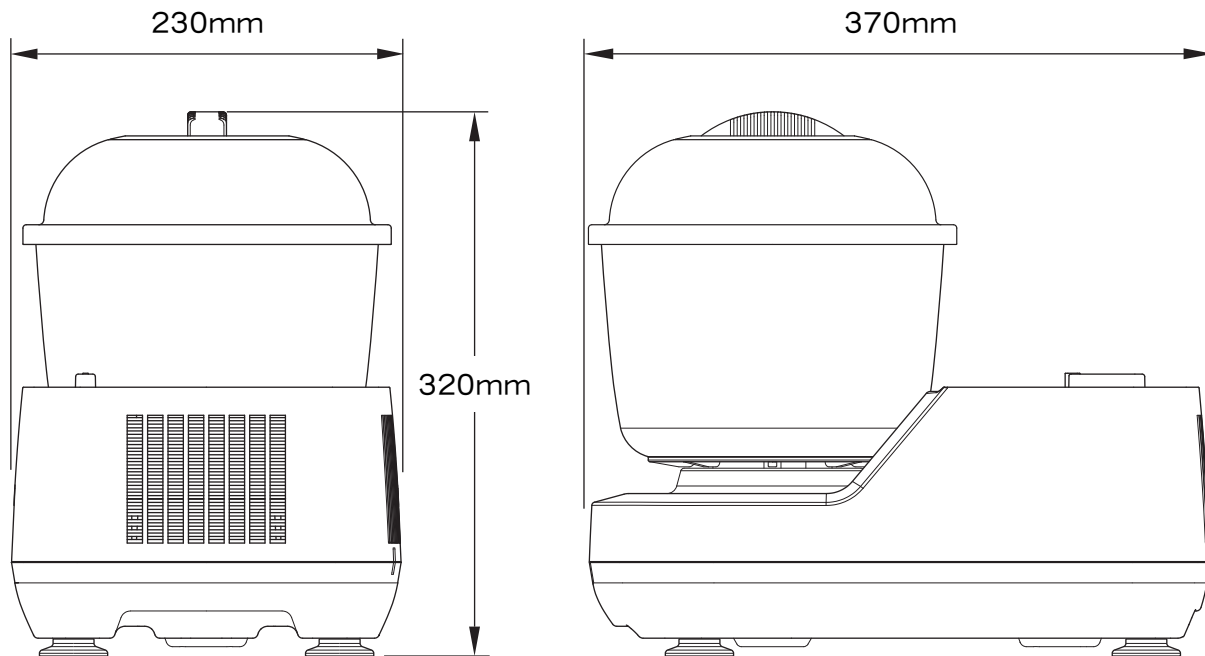
6桁の数字が記載されています。

製造番号		購入年月日	年　　月　　日

仕様

主な仕様は以下のとおりです。

電源	交流 100V 50／60Hz共用
消費電力	105W(50Hz)／115W(60Hz)
標準容量（粉量）	小麦粉 250～800g
外形寸法（幅x奥行きx高さ）	370×230×320mm
質量	約5.5kg
コード長	約1.5m

■外形寸法図

※製品改良のため、仕様および外観の一部を予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。